

資料 1

第 2 回広域計画等推進委員会

坂上英彦委員提出資料

令和 3 年 2 月 3 日



## 関西広域計画 2025 年 広報イメージ案 行政計画とは別途の議論の場 提案の背景

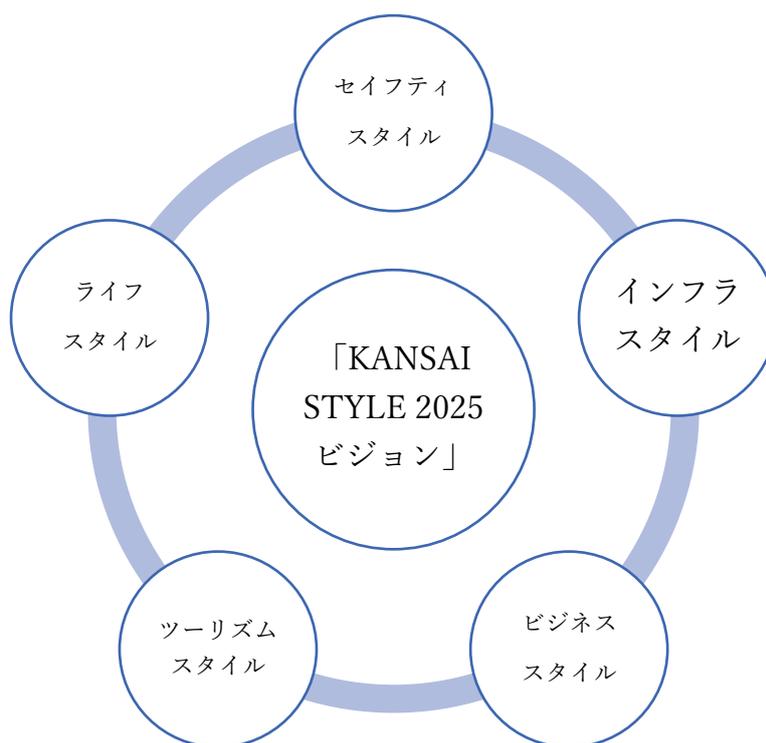
【位置づけ=第三者からの提案】自由な意見のとりまとめ 本委員会はまとめ役  
現計画は現状と課題の認識に重きを感じられ、デザイン的に見える化を図り、より求心力を  
高めることとしたい。

### 「KANSAI STYLE 2025 ビジョン」たたき台

このビジョンは、関西が持つ独自の歴史文化に根差した豊かな生活・ビジネスのスタイル  
を活かして、持続的に発展する世界的なモデルを 2025 年に目標に達成(税、資金の投入)する  
ことを示している。【現計画の見える化=表現編集案】

大阪・関西万博、IR を視野に置いた 2025 年を目標とする関西の官産学をはじめ多くの多  
様なサポーターが集まり、実現すべき 5 つのテーマを設定する。

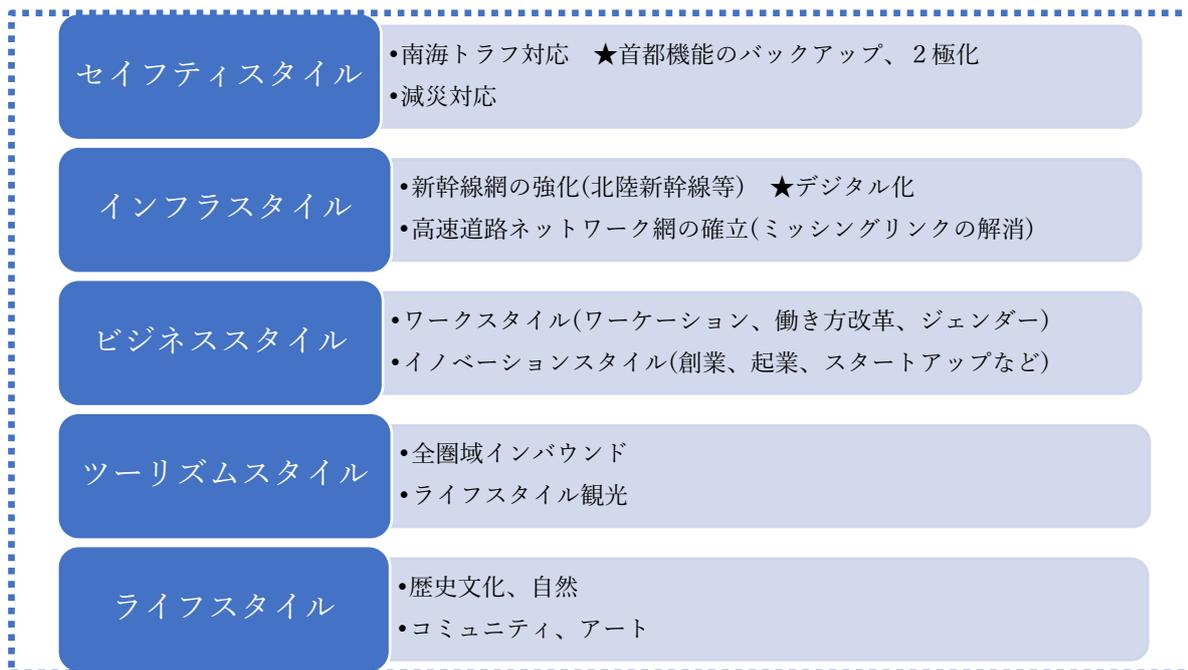
### 「KANSAI STYLE 2025 ビジョン」



### 「KANSAI STYLE 2025 ビジョン」たたき台

#### 【ねらい】

2025 年万博に向けて、個人の豊かな生き方(ライフスタイル)を中心に既に持っている  
関西の魅力をグローバルな観点から評価し、その良さを発展、アピールする。



**大阪・関西万博+IR**

注)各キーワードは想定でキーワードやシンボルの事業などを整理する必要がある。

**参考【体制と手法】現在の体制との連携について要検討**

5つのテーマ部会の設定とタスクフォース・サポーター等のワーキング活動の場の設定

